

感染防止対策・認証制度 プロジェクト

~ウィズコロナにおける安全・安心の店舗を つくる・まもる・ひろめる県民運動の実施~

巡回は2段階方式で行い、 基準をクリアした店舗には

「認証済ステッカー」を付与します!

(第1段階) 4月12日より開始

本制度の告知と、

国の示す4項目をチェック!

- ①アクリル板等の設置(又は座席の間隔1m以上)
- ②マスク着用 ③換気 ④手指消毒

(第2段階) 5月中旬より開始予定

裏面「チェックリスト」に基づき、

店舗の感染症対策をチェック!

※開始時期等については沖縄県HP等で公表予定

全項目クリアで、 認証済ステッカーを付与

問合せ先:沖縄県感染症対策課

対策支援班(098-866-2014)







「認証済ステッカー」イメージ図

感染防止・認証対応チェックシート(飲食店等)(案)

<u>巡</u> 回	確認者: 確認日:	
店名: シーサーステッカー掲示:有(店頭・それ以外)・無		
<u>電話</u>	番号:	
	確認後	「レ」を記入
店舗内の衛生管理		チェック欄
1	ドアや窓の常時開放や換気設備により、店内の換気を常に行っている。(CO₂濃度 1,000ppm以下が望ましい。)※エアコンは換気設備にはあたりません	
2	手指消毒用の設備を設置しており、入店時に手指消毒を実施するようお客様に声かけし、 飲食中以外にはマスクの着用をお願いしている。	
3	入店時に検温を実施している。	
4	軽度であっても発熱や風邪症状、嘔吐・下痢等の症状がある方の入店をお断りしている。	
5	お客様がよく触れる場所や器具(トイレ、ドアノブ、タッチパネル、エレベーターのボタン等)を 定期的に清掃・消毒している。	
6	お客様が入れ替わるタイミングで、座席やテーブル、共用の物品等を清掃・消毒している。 (カラオケ設置店は、マイクの使用ごとに消毒を行っている)	
7	感染対策の責任者を設置している。	
従業.	員等の安全衛生管理	チェック欄
1	マスクを正しく常に着用し、お客様がマスクを着用していないときはフェイスシールドを着用している。	
2	レジでの対面接客時に、アクリル板などのパーティションなどで遮蔽するか、フェイスシールドを着用している。現金等の受け渡し後には手指衛生を行っている。	
3	出勤前に従業員の検温及び体調確認をし、出勤前や勤務中に軽度であっても発熱や風邪症状、嘔吐・下痢等の症状を認める従業員は速やかに休ませている。	
4	従業員の控え室は換気し、一度に休憩する人数を減らし、対面での食事を避けている。	
5	従業員のユニフォームは、当該日業務終了後など定期的に洗濯している。	
お客様の安全		チェック欄
1	順番待ちのときは、来店者同士の対人距離を確保するための誘導(足元表示や声掛け等)などを行っている。	
2	同一家族でない限り、5名以上の予約は受け付けていない。また、2時間程度を目安として 長時間滞在しないようお客様に声掛けしている。	
3	お客様同士のお酌、回し飲み、長時間の飲酒は避けるよう、掲示等により注意を促している。	
4	お客様の間、及び、他のグループとの間をアクリル板などで遮蔽するか、相互に1m以上の距離を確保している。(※同居する家族など固定された親しい関係、介助を必要とするお客様の利用時は除く)	
5	喫煙スペースがある場合は、一度に利用する人数を減らす、人と人との距離を保つようお 願いしている。	
確認	全ての対策を確認済(チェック済)	
終了	(全てチェック済みの場合に限る)⇒ 追加ステッカーの配布	
時	確認できない対策がある ⇒ (追加ステッカーは配布不可)	